

かぜ 海風

社 会 医 療 法 人
社 会 福 祉 法 人

松涛会広報誌

No.84 新年号
2026年



松涛会理念

医療・介護・福祉の連携により、地域社会に貢献いたします。～あなたの喜びが、私の生きがいです～



松涛会
ホームページ



「スーパームーン」姉妹都市ひろばにて 撮影：斎藤 英樹

【目次】

- | | | |
|---------------------------|-----------------|--------------|
| ・年頭の挨拶 | ・下関感染対策研修会 | ・下関海響マラソン応援 |
| ・令和7年度栄養関係厚生労働大臣表彰 特定給食施設 | ・緩和ケア週間講演会 | ・感謝祭 |
| ・第36回全国介護老人保健施設大会 山口 | ・NST研修 | ・車いす寄贈 |
| ・令和7年度 松涛会永年勤続表彰者 | ・外来教室 | ・安岡中学校職場体験学習 |
| ・松涛会文化祭 | ・50年業務貢献者表彰のご報告 | ・金比羅ハロウィン |
| ・倫理研修 | ・県知事賞 | ・でしまつ子ども園来所 |

年頭の挨拶

社会医療法人松涛会 理事長 斎藤 妙子
社会福祉法人松涛会



2026年、あけましておめでとうございます。

下関市彦島にて斎藤医院を開設したのは1960年12月。翌年1961年に国民皆保険制度が創設されました。前理事長斎藤正樹を始め、3人の看護師と昼夜問わずよく働き、多くの患者さんに囲まれましたが「心を同じくする仲間と仕事がしたい」という考えから病院を安岡の地に建てました。これが1981年です。その5年後に社会福祉法人はまゆう苑、5年後、老人保健施設コスモス。2000年に介護保険制度が創設され、福祉も大きく変わりました。医療は医院から医療法人、特定医療法人、特別医療法人、そして2022年社会医療法人(県内3番目)になりました。社会的責任もとても大きくなりました。これからはIT時代。目まぐるしく変化していくでしょう。

松涛会の医療、介護、福祉を利用して良かったと喜んで頂けるように、職員と共に頑張りますので、今年も宜しくお願いいたします。

2026年 元旦

年頭の挨拶

社会医療法人松涛会 副理事長 斎藤 英樹
社会福祉法人松涛会



新年あけましておめでとうございます。

平素より地域医療・介護の推進に多大なるご尽力を賜り、心より敬意と感謝を申し上げます。

現在、医療・介護を取り巻く環境は大きな転換期にあります。厚生労働省は介護療養病床の廃止や2030年に向けた病床転換を進めるとともに、2040年を見据えた新たな医療提供体制の構築を掲げています。下関市内では昨年、6診療所および1病院が廃止・閉院し、地域医療体制の持続可能性が改めて問われています。

松涛会グループは1960年の創立以来、医療と介護を一体的に捉え、地域が必要とするサービス提供を続けてきました。今後も医療と介護を車の両輪とし、訪問体制の強化を含めた切れ目のない支援を通じ、地域医療・介護の一端を担ってまいります。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

2026年 元旦

年頭の挨拶

社会医療法人松涛会 事務長 野村 勉



新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご高配を賜り、心より感謝いたします。

さて、医療界ではかねてより高齢者の増加や医療の担い手の不足により、医療体制が維持できなくなるという2025年問題が提起されています。ここ数年は、肌感覚でも高齢化と人口減少を実感しています。このため医療介護の人材不足を解消する手段として、ますます医療DXが避けて通れないものとなりました。

当法人では、質の高い医療提供と業務負担の軽減を目指して、6年前の電子カルテ導入を手始めに、前年は給与業務のアウトソーシングや経理事務の新システム導入など対策を進めています。まだまだ多くの課題があり、いずれも軽くない費用負担ですが、優先順位を持って改善を図ってまいります。

この様な状況下、本年も職員や地域の皆様に満足いただける医療機関を目指し、働きやすい職場環境とそれを支える健全な収益が両立できるように努力していききたいと思います。

2026年 元旦

年頭の挨拶

社会医療法人松涛会 安岡病院 院長 楠美 由紀



あけましておめでとうございます。

先日、高市政権が2026年度の診療報酬を久々のプラス改定にするというニュースが流れました。しかし、その内容については決して手放しで喜べない点も多々あり、引き続き医療業界が厳しい状態におかれることに変わりはありません。

その中で叫ばれているのは、ご存知の通り、医療機関の“役割分担と集約化”です。市内に目を転じてみますと、現在、下関医療センターと市民病院が合併に向けて動いています。人口25万弱の、今後人口減が続いていくこの下関において、4つの急性期病院の存在は、医療資源、何より医療者の分散化という点において、かねてから問題視されてきました。今、ようやく問題解決に向けての一步を踏み出したばかりの状況と思われそうですが、どうか、新しくつくられる病院が、各々の背景、諸事情に引きずられることなく、まごうことなき“市民のための病院”となります様に、願ってやみません。

当院の属する慢性期病院も、厳しい状況におかれていることに変わりはありません。他の医療機関、施設、行政等との連携をより一層強化し、各々の垣根を越えて、皆で地域の医療を支えていくことの他に、この未曾有の事態を乗り越える術はないものと思われます。とりわけ、法人内施設を多く抱える当院では、その責務は大きいものになります。

医療DXを取り入れる等日々の業務の効率化を行いながら、職員が働きやすい環境を整え、皆でその責務を果たしたいと思っています。

今後共、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

2026年 元旦

年頭の挨拶

社会医療法人松涛会 安岡病院 副院長兼看護部長 古本 たつ子



新年明けましておめでとうございます。昨年も沢山の場面で皆さまに支えていただいたこと、心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和8年看護部として特に大切にしていきたい想いが3つあります。

まずは、「口から食べる幸せを守り、諦めない看護」を大事にしていきたいです。食べる事は生きる力そのものです。安全にそして“その人らしい食べる喜び”を維持できるよう、アイデアを出し合いながら支えていきたいと思ひます。そして「身体拘束ゼロの看護」にも引き続き力を注いで参ります。身体拘束は患者さんの尊厳を損なうものであります。“ゼロを目指す文化”を確かなものにしていきます。最後に「認知症ケアのプロとしての看護」を確立していきたいと思ひます。認知症の方々の“不安”を和らげ、その方が持っている力を大切にするケアは、看護・介護の専門性が発揮される領域です。皆で学び合いながら、より良いケアを届けていきたいと思ひます。

地域の皆さまに「ここで良かった」と思っただけけるよう、職員一丸となって歩んで参ります。本年も健やかで笑顔あふれる一年となりますように。

2026年 元旦

年頭の挨拶

社会福祉法人松涛会 事務長 福本 玲



新年あけましておめでとうございます。

令和7年度は、現場の努力により、収入は一定の水準を保ち、目標をクリアしていますが、毎年の最低賃金の改定による人件費や業務委託費の増加、諸般の物価の値上がりによる諸経費の高騰が、法人の利益を圧迫しています。将来に向けての設備や備品の修理、介護負担の軽減・事務処理の効率化のための新しいツールへの投資を円滑に行うために、優先順位を決め、最も効果的な対策を実施してまいります。具体的には、給与・評価制度の改正、適正な人員の確保と配分、公民の助成金の活用に取り組み、必要な財源確保に努めてまいります。職員が所定の休みを確実に取れ、望むライフスタイルを実現すると共に、自分の仕事にやりがいと誇りが持てるような法人が実現できるよう、一歩ずつでも進んでまいりたいと思ひます。

2026年 元旦

年頭の挨拶

介護事業部長兼ケアタウンやすおか施設長 金坂 明美

新年あけましておめでとうございます。昨年の経験を糧に、事業所ごとの得意分野を磨き、変化への適応力を高めつつ、現場の職員とともに前進する事業部を築いてまいります。



彦島拠点長 畑村 治子

新年あけましておめでとうございます。本年も職員が働きやすい環境づくりに努め、皆が力を発揮できる職場を目指してまいります。今年もよろしくお願い申し上げます。



山の田拠点長 中川 ひとみ

本年も、入居者の皆様の安心・安全な暮らしが継続され、自立した生活を送っていただけるよう努めます。

また、地域コミュニティーの一員としての活動も続けてまいります。



よこの拠点長 中尾 効史

2026年は丙午の年「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」と言われています。

地域社会に貢献することはもちろん、活気にあふれた、満足度の高い事業所造りを各事業所職員一同で取り組んでいきます。



令和7年度栄養関係厚生労働大臣表彰 特定給食施設

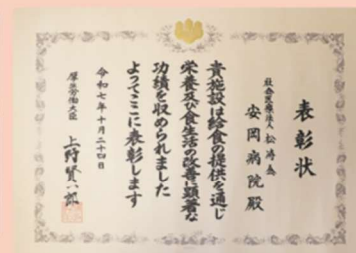
安岡病院 院長 楠美 由紀

当法人では、セントラルキッチンを設け、手作りの味を皆さんにお届けしており、ご好評いただいております。この度、こうした長年の功績が認められ、令和7年度栄養関係厚生労働大臣表彰 特定給食施設をいただきました。山口県では当施設のみの受賞であり、大変栄誉なことです。

これも、調理師、栄養士、管理栄養士の皆さんのお陰であり、皆さんの日々の働きに感謝致します。栄養科の皆さん、そして、セントラルキッチンを立ち上げ今も食への探求を怠らない理事長、本当におめでとうございます。



日本栄養士会副会長と会場にて



第36回全国介護老人保健施設大会 山口

老人保健施設コスモス 看護主任 宗貞 健一

第36回全国老人保健施設大会に参加し、当施設の看護介護研究である「排便体操」について発表しました。排便体操は、便秘の予防や腹部の緊張緩和、活動量の維持を目的として、軽い体幹運動や呼吸法を組み合わせたプログラムです。ポスターセッションにおいて、導入の経緯や実施方法、浣腸などの排便調整の低減の成果を発表しました。他施設の参加者から自施設でも取り入れたいという声もいただき、関心の高さを実感するとともに、排便調整に対するよりよい研究データの分析、評価方法や職員への教育体制など有益な意見交換ができました。大会を通じて、他施設の先進的な取り組みに触れ、今後の質向上に向けた新たな視点を得る機会となりました。



令和7年度 松涛会永年勤続表彰者

社会医療法人

●勤続25年 10名

〈医師〉

菊池 悟 諸先生のご指導。職員皆様の優しいサポート。恵まれた25年間でした。

戸田 健一 皆様の協力のおかげで神経難病診療が続けられています。今後ともよろしくお願いいたします。

〈看護師〉

小林貴美代 ご利用者に寄り添った看護を目指します。

福島 洋子 入職は介護保険が始まる前。仕事が続けられる事に感謝。

河内美佐代 笑顔と思いやりの訪問看護を実践します。

〈リハビリスタッフ〉

品川 紀史 初心に帰りこれからも精進いたします。

〈介護職〉

藤本 裕子 表彰を新たな出発点とし精進いたします。

吉久 優子 25年の節目、改めて精進いたします。

嶋岡真理子 初心忘れず、これからも沢山の出会いを大切に。

〈事務〉

國弘 純子 2025年25周年ニコニコ笑顔で大感謝!!

●勤続15年 25名

〈看護職〉

古宮 優子 感謝の気持ちを忘れず、笑顔で精進していきます。

鈴木 雅子 時間は流れるも心は常に初心忘るべからず。

渡辺あゆみ 多くの支えに感謝しこれからも精進します。

砂川 知子 感謝を忘れず学びを糧に更なる成長へ。

〈リハビリスタッフ〉

田中 伸朋 あっという間の15年でしたが、今後も一日一日頑張ります。

津田 啓義 これからも松涛会発展のために努力します。

〈介護職〉

廣瀬 知佳 初心を胸に、日々精進してまいります。

諏訪 靖幸 笑顔忘れず日々精進します。

戸田 美佐 皆様に支えられた15年。感謝です。

本田真由美 初心を忘れる事なく精進してまいります。

長谷川健太 15年の節目を迎え今後も精神誠意努めます。

原口由美子 周りの方々の支えに感謝しています。

富岡紀久江 松涛会の皆様に支えられた15年に感謝です。

〈介護職〉

通山 寿子 皆様からのご支援を賜り感謝いたします。

織田 浩子 感謝を胸に 今できる事をやっています。

中野 創 感謝の心を忘れず日々精進します。

中島 一圭 職員や利用者様の方々との出会いに感謝です。

村田 良子 これからも初心を忘れず学び続けたいと思います。

井町 晶子 仕事を通じて多くの事を学び今の自分があると思います。

白石ゆかり 皆様に支えていただき困難や挑戦を経験出来ました。

瀧澤 光涎 これからも利用者様に寄り添って頑張ります。

〈栄養士〉

岸 育美 届けます。こころとカラダにやさしい食事!!

〈相談員〉

宮部 靖啓 15年の経験を糧に、今後も精進して行きます。

野村佳奈江 気がつけばもう15年です。今後も頑張ります。

〈事務〉

喜嶋 美香 皆様のおかげで歩めた15年に感謝します。

社会福祉法人

●勤続25年 1名

〈事務〉

福本 玲 次の世代のために、できる事を尽くしてまいります。

●勤続15年 8名

〈介護支援専門員〉

野見山貴子 感謝を忘れず健康第一で努めます。

〈介護職〉

古田 恵子 日々感謝!自分を見失わず、私らしく再出発!

上野美智枝 50歳で入職して15年間元気に働けて感謝!!

永井あかね 向上心を持って、日々努力を重ねます。

〈介護職〉

郷原 和美 長くて、短いような20年でした。

松島 容子 初心を忘れず、これからも笑顔で頑張ります。

張光 利治 皆様のおかげで今の自分があります。感謝!

阿武 愛子 一人では出来ない仕事。感謝・反省、忘れるな、私。

松涛会文化祭

文化祭実行委員長 松谷 法史

11月8日(土)、6年ぶりの文化祭は、建物内外でにぎわいました。天候にも恵まれた会場には、手作り作品や遊休品、お弁当の販売バザーなどが並びました。自衛隊コーナーでの記念写真も好評でした。病院内では健康相談コーナーもあり、ロビーに展示された各事業所の作品を見ながら回っている来場者もありました。交流ホームでは、演芸会もあり、ブラスバンド(いしんぴよびよ隊)の演奏、本格的な琴の演奏、そして地元のボランティアさんにも盛り上げていただきました。

入院・入所中の皆さん、当日サービス利用された皆さん、そしてご家族の皆さんも一緒になって、とてもいい地域交流になったと思います。



いしんぴよびよ隊様



ビハラー様



健康相談コーナー



作品展示



自衛隊コーナー

倫理研修

安岡病院 副院長兼看護部長 古本 たつ子

高齢者医療においては必ず「食べる事」の問題に直面します。倫理的観点も多いことから、10月23日(木)「人生の最後まで口から食べる幸せをもたらすために～食支援スキルを高めよう～」というテーマで研修会を開催しました。NPO法人「口から食べる幸せを守る会」の理事長小山珠美先生を講師にお迎えし、豊富な経験と数々の事例動画を見せていただき、参加者118名それぞれに心打つものがありました。今後もプロとして「磁心妙手(患者を慈しむ心、優れた技術)」を磨いていきたいと思ひます。



下関感染対策研修会

安岡病院 感染管理者 感染管理認定看護師 藤井 智恵

11月22日(土)に、下関の感染管理認定看護師主催の研修会が開催され125名の参加がありました。本会は、地域の介護・医療専門職の知識向上を目的にしています。当日は松涛会職員2名が講師を担当し、集団感染発生時の初期対応や情報共有の方法などの講義を行いました。参加者アンケートでは90%以上が「今後の感染対策に活かせる」と回答され、好評をいただきました。私も世話人として運営に参画しており、成果を嬉しく思います。今後も地域に貢献してまいります。



緩和ケア週間講演会

安岡病院 緩和ケア病棟 師長 松永 忍

医師・管理栄養士・看護師の立場での「食支援」について講演を行いました。がんの病態進行に伴い、食事摂取が困難になる時期は避けられませんが、本人が心から望む食事を提供できるように多職種で支援を行っていきます。



NST研修

認定栄養ケア・ステーションやすおか 臨床栄養師 林 辰美

当院は認定NST研修受け入れ施設として、9月30日(火)・10月21日(火)に臨床実習を実施し、5名(通算12名)が修了しました。山下智省先生、野崎あけみ県栄養士会長の講義に加え、病棟回診、嚥下調整食演習を行い、NST構成要員が整い施設基準の標榜が可能となります。ご協力いただいた患者様、病棟スタッフ及び事務職員の皆様に深謝申し上げます。



外来教室

安岡病院 外来 准看護師 弘友 尚里

11月12日(水)外来いきいき教室「音楽療法懐かしの歌を歌いましょう」を開催しました。

外来患者様やご家族、地域の方、利用者様など計76名で、懐かしい歌を歌いながら体操や楽器演奏を行いました。参加者からは笑顔があふれ、開催して本当に良かったと感じました。



50年業務貢献者表彰のご報告

認定栄養ケア・ステーションやすおか 臨床栄養師 林 辰美

2025年全国栄養改善大会において、日本栄養士会会長表彰(50年業務貢献)を拝受しました。教育・研究に長く携わり、近年は地域の皆様とも健康・栄養を語らう機会が増えました。「お陰さま」の心で努めてまいります。



県知事賞

はまゆう苑あやろぎホームヘルパーステーション 中野 八重子

この度、山口県知事表彰を受ける事ができ、身に余る光栄です。

これは、たくさんの事を丁寧に教えて下さった上司や先輩、そして同僚等、多くの方の支えがあったお陰です。心より感謝申し上げます。



今後も、微力ながら地域に根付いた最善のケアが出来るよう努めてまいりたいと思います。

下関海響マラソン応援

フロイデ金比羅 一瀬 智子

11月2日(日)、施設前の沿道でマラソンランナーの皆さんを応援しました。

「がんばれー」「あともう少し」と高齢者の方々が声援を送ると笑顔でのハイタッチと「ありがとう」の言葉がたくさん返って来て嬉しそうな表情をされているのが印象的でした。



感謝祭

特別養護老人ホームはまゆう苑 事務 今泉 智綯

12月5日(金)、6年ぶりに松涛会感謝祭をシーモールパレスにて開催いたしました。永年勤続表彰(25年1名、15年8名)の後、各事業所より歌や舞踊、笑い講などの余興が披露され、会場は大変盛り上がりしました。久しぶりの交流の場は、楽しい雰囲気にもまれ、笑顔のあふれるひと時となりました。



感謝祭

社会医療法人松涛会 総務課 木村 圭吾

12月26日(金)、シーモールパレスにて社会医療法人の感謝祭を開催し、永年勤続表彰をはじめ、余興などを行いました。当日は300名を超える皆様にご参加いただき、盛会のうちに終了することができました。ご来賓の皆様をはじめ、ご協力いただいた皆様、そしてご参加いただいたすべての皆様に、心より御礼申し上げます。



車いす寄贈

特別養護老人ホームはまゆう苑 介護長 手代木 千里

第一生命労働組合山口支部様と山口教区仏教婦人会連盟様より車椅子を寄贈いただきました。



入居者様からは「軽くて自走しやすい」との感想をいただきました。ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

安岡中学校職場体験学習

ケアハウスオリーブ 相談員 秋本 哲宏

11月5日(水)、6日(木)、安岡中学校の2年生3名が職場体験学習に来所されました。2日目は一緒にミニどら焼きを作り、完成したどら焼きを食べながら、孫やひ孫くらいの世代の生徒さんとの会話を楽しまれました。



金比羅ハロウィン

小規模多機能フロイデ金比羅 介護職員 下道 猛

10月30日(木)、中央こども園の年長児さんが交流行事としてフロイデ金比羅に来所されました。



施設内はハロウィンの装飾をし、職員やご利用者様は仮装をして園児たちにお菓子を渡し、訪問を歓迎しました。

でしまつ子ども園来所

彦島拠点長 畑村 治子

6年ぶりにでしまつ子ども園との交流会を開催。園児のマーチングや合唱に利用者約60名が感動し涙を流す方も。手作りの贈り物も頂き、久しぶりの再開にスタッフも喜びました。心温まる時間となりました。皆さん笑顔でした。



**看護師・介護士・保育士
管理栄養士・調理員募集**

(介護士・調理員は資格のない方でもOKです。)

問い合わせ先

お気軽にご相談下さい。

●社会医療法人松涛会安岡病院 担当 / 人事係 [安岡病院](#) [検索](#)

☎083-258-3711

●社会福祉法人松涛会 はまゆう苑 担当 / 法人事務局 [はまゆう苑](#) [検索](#)

☎083-258-3800

